（様式１）

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート

[団体名：長野県ゴルフ協会]

[記載日：Ｒ８年４月 25 日]

【対応状況に係る自己評価】

Ａ：対応している

Ｂ：一部対応している

Ｃ：対応できていない

項目	対応状況
原則１　法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。	
(1) 法人格を有する団体は，団体に適用される法令を遵守しているか。	ＡＢＣ
（現在の取組状況，今後改善に取り組む事項等）	
(2) 法人格を有しない団体は，団体としての実体を備え，団体の規約等を遵守しているか。	Ａ
（現在の取組状況，今後改善に取り組む事項等） 団体としての実体を保持し、会則に基づき運営している。	
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。	Ａ
（現在の取組状況，今後改善に取り組む事項等）	
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。	Ａ
（現在の取組状況，今後改善に取り組む事項等） 会則に基づき役員体制を整え、Web 上に公開している。 退任者の補充を総会に諮り実施した。	

原則 2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。	A
（現在の取組状況，今後改善に取り組む事項等） 協会ホームページに規約（会則）を掲げている。 第 3 条　（目的）に明記 第 4 条　（事業）に具体的な事業内容を明記	
原則 3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	
(1) 役職員に対し，コンプライアンス教育を実施しているか，又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	A
（現在の取組状況，今後改善に取り組む事項等） 総会、常任理事会、総務企画委員会などの開催時に、コンプライアンス理念や、コンプライアンス違反行為について、事例をあげながら、解説している。	
(2) 指導者，競技者等に対し，コンプライアンス教育を実施しているか，又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	A
（現在の取組状況，今後改善に取り組む事項等） 国スポ監督等の指導者に講習会等への参加を促している。	
原則４ 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	
(1) 財務・経理の処理を適切に行い，公正な会計原則を遵守しているか。	A
（現在の取組状況，今後改善に取り組む事項等） 会計帳簿を整え、団体の預金通帳を開設。	
(2) 国庫補助金等の利用に関し，適正な使用のために求められる法令，ガイドライン等を遵守しているか。	A
（現在の取組状況，今後改善に取り組む事項等） 県・県教育委員会の補助金を規定に基づき利用し指導を受け報告している。	

(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	A
（現在の取組状況，今後改善に取り組む事項等） 監事による監査を実施し結果を公表しているほか、長野県ゴルフ協会会計処理規定を制定した（R７年４月１日）	

原則５ 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに，組織運営に係る情報を積極的に開示することにより，組織運営の透明性の確保を図るべきである。	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	A
（現在の取組状況，今後改善に取り組む事項等） 協会ホームページによる情報開示を実施している。	
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	A
（現在の取組状況，今後改善に取り組む事項等） 実施行事の告知、結果の広報当、積極的に開示している。	
原則６ 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合，ガバナンスコード＜NF 向け＞の個別の規定についても，その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。	
自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード＜NF 向け＞の規定があるか（ある場合は下欄に記述）	
原則３について	
（現在の取組状況，今後改善に取り組む事項等） 長野県ゴルフ協会倫理規定を制定。また協会内に「倫理委員会」を設置した。（以上Ｒ７年４月１日）	